

# 取扱説明書

# JET CHISEL

## ジェットタガネ

型式：JT-16 / JT-16-02



日本国内用

### 《仕様》

型式		JT-16	JT-16-02
使用空気圧力	MPa	0.6	0.6
無負荷空気消費量	m <sup>3</sup> / min	0.16	0.16
打撃数	min <sup>-1</sup>	6000	6000
本体質量 (エアーストック込み)	kg	0.94	0.94
音圧レベル ※ 1	dB (A)	92	92
音響パワーレベル ※ 1	dB (A)	103	103
振動レベル ※ 2	m/s <sup>2</sup>	9.5	9.5
針径と本数	本	Ø3 × 6	Ø2 × 15

※ 1 測定規格 ISO15744 による

※ 2 手持ち工具の周波数補正振動加速度実効値の 3 軸合成値測定規格 ISO28927-9 による

- ご使用前に、正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、必要なときにすぐ見ることができる場所に保管してください。

- ・ 改良のため、仕様および形状等は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- ・ Please visit the following URL if you need English version instruction manual for this tool.  
<http://www.nitto-kohki.co.jp/e/prd/tool/index.html>

## はじめに

このたびは、日東工器の製品をお買い求めいただき、ありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しく効率的に作業することをお願いいたします。  
なお、この取扱説明書は必要なときにすぐに見ることができる場所に保管してください。

次の注意喚起シンボルの意味を十分に理解の上、この取扱説明書をよくお読みください。

**警告：** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意：** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※「**注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。  
いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

**注意：** 製品の据え付け、操作、メンテナンスに関する重要な注意

### ピクトグラムについて

**警告：** 取り扱いの指示に従わない場合、工具の使用において危険を生じることがあります。



本工具を不適切に使用すると重大な事故やけがの原因になります。工具の使用前に本取扱説明書を読んでください。

## 目次

使用上の注意事項（必ずお守りください）.....1	6 使用方法.....8
《工具全般》.....1	剥離作業.....8
《空気工具全般》.....4	ニードルの交換.....8
《本機に関する注意事項》.....4	7 保守・点検.....9
1 用途.....5	工具の保管.....9
2 梱包内容の確認.....5	処分.....9
3 各部の名称.....5	8 別売品.....9
4 空気供給.....6	部品の注文.....9
5 準備.....7	
附属品の取り付け.....7	
始動と停止.....7	

## California Proposition 65

### ⚠ WARNING

Some dust created by power sanding, sawing, grinding, drilling, and other construction activities contains chemicals known [to the State of California] to cause cancer birth defects or other reproductive harm.

Some examples of these chemicals are:

- Lead from lead-based paints,
- Crystalline silica from bricks and cement and other masonry products, and
- Arsenic and chromium from chemically-treated lumber.

Your risk from these exposures varies, depending on how often you do this type of work. To reduce your exposure to these chemicals: work in a well ventilated area, and work with approved safety equipment, such as those dust masks that are specially designed to filter out microscopic particles.

## 使用上の注意事項（必ずお守りください）

本機をご使用になる場合は、けががないように後述の基本的な安全対策を行なってください。

### 《工具全般》

#### 作業される方へ

##### ⚠ 警告

- **作業に適した服装をしてください。**

可動部分にからまると危険ですので、ルーズな服装や装飾品をつけて作業をしないでください。滑りにくい靴を履いてください。また長髪の方は、髪が完全に収められる保護帽を着用してください。

- **常に保護メガネを着用してください。**

視力矯正用のメガネは、保護メガネとはいえません。作業に適した保護メガネを着用してください。

- **防じんマスクを着用してください。**

作業で粉じんなどが発生する場合は、防じんマスクを着用してください。

- **集じん装置や集じん設備を正しく使ってください。**

集じん装置や集じん設備がある場合は、これらの装置が接続され、正しく使用されているか確認してください。集じん装置の使用は、粉じんによる危険を減らすことができます。

- **大きな騒音を発する場合は、耳せんを着用してください。**

- **無理な姿勢での作業はやめてください。**

適切な足場で、バランスのよい姿勢で作業してください。

- **油断せずに作業を行なってください。**

疲れているときは使用をやめてください。

工具を使用するときは取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況などを十分注意して慎重に作業してください。

- **作動中の先端可動部には、絶対に触れないでください。**

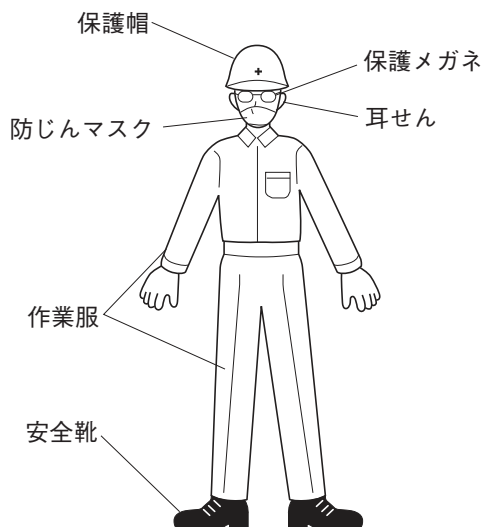
また、作動中の先端可動部を、人や動物に向けしないでください。

- **工具の振動や反動に注意してください。工具の中には、相当の振動を感じるものがあります。**

作業の内容や工具の設定、長時間の作業によっては、手や腕、身体に大きな負担がかかります。

振動障害や腱鞘炎などのおそれがありますので、長時間の使用は避け、適度に休憩をとってください。

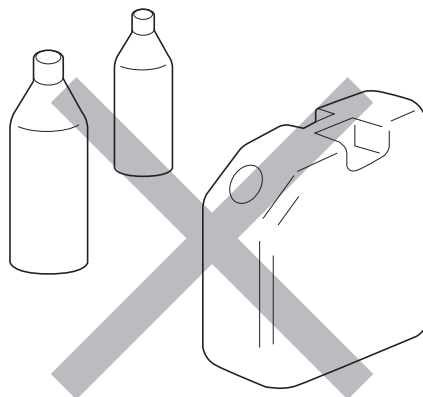
使用中に不快感や苦痛を覚えたときは作業を中断し、医師の診断を受けてください。



## 作業場所について

### ⚠ 警告

- **家庭で使用しないでください。**  
本機は、プロフェッショナル工具（工業用、業務用の作業工具）です。家庭に持ち帰って使用しないでください。
- **作業場所は、きれいにしてください。**  
散らかした場所や作業台での作業は、事故をまねきます。
- **作業場所に注意してください。**  
工具を雨にさらさないでください。  
湿った場所や濡れた場所で工具を使用しないでください。  
作業場所は、十分に明るくしてください。
- **引火性の液体（シンナー、ラッカー、ガソリン等）の近くや、ガスなど爆発性の雰囲気での作業は絶対にしないでください。**
- **子供を作業場所に近づけないでください。**  
子供や作業関係者以外の人を作業場所へ近づけないでください。
- **工具の中には大きな音を出すものがあります。**  
各地の騒音規制に適合しているか、必ず確認してください。
- **高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。**  
工具や材料を落としたときなど、事故やけがの原因となります。
- **作業場所に電線管や水道管、ガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。**  
埋設物があると工具が触れ、感電や漏電、ガス漏れのおそれがあり、事故の原因となります。



## 作業前に

### ⚠ 警告

- **工具を使用する前に点検を行なってください。**  
使用前に工具のねじなどがしっかり締まっているか、保護カバーやその他の部品に損傷がないか点検し、正常に作動するか、所定の機能を発揮するか確認してください。  
可動部分の位置調整や締付け状態、部品の損傷、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。  
部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店またはお近くのサービス日東会加盟店に修理を依頼してください。  
作動スイッチで始動・停止ができない工具は、使用しないでください。
- **先端工具は確実に取り付けてください。**  
先端工具の取り付けが不十分だと、飛び出し、破損などでけがの原因となります。
- **調整後は、スパナやレンチなどを必ず取りはずしてください。**
- **適切な工具を使用してください。**  
工具やその部品の能力を超えるような重作業はしないでください。また本来の用途以外で使用しないでください。
- **無理な使い方をしないでください。**  
工具は仕様どおりに使うことで、効率よく安全に使うことができます。
- **加工物は固定してください。**  
加工物はバイスやクランプで固定してください。加工物を手で持つより安全であり、両手で操作することができます。

## 取り扱いについて

### ⚠ 警告

#### ● 工具の保管方法

工具を使用しないときは、乾燥した場所に保管してください。また、子供の手の届かない場所に保管してください。

工具によっては、保管温度や湿度が決まっています。適切な場所に保管してください。

#### ● 持ち運びに注意してください。

工具の作動スイッチに手をかけて持ち運ばないでください。

#### ● 工具を作動させたまま放置しないでください。

作動スイッチを切って動力源からはずし、完全に停止するまで作業場所を離れないでください。

#### ● 工具が以下の薬品に触れないようにしてください。部品が劣化するおそれがあります。

アセトン、ベンジン、シンナー、ケトン、エーテル、トリクレン、その他同類の薬品

## 保守・点検

### ⚠ 警告

#### ● 分解や改造をしないでください。

分解や改造を行なった工具の使用は、事故やけがの原因となります。

#### ● 先端工具・附属品などを点検してください。

先端工具・附属品などは、工具に取り付ける前に損傷、劣化がないことを必ず確認してください。

損傷、劣化がある場合は交換、またはお買い求めの販売店またはお近くのサービス日東会加盟店に修理を依頼してください。

#### ● 破損した部分がないか点検してください。

附属品やその他部品が破損していないか、工具が正常に作動するか、適切に作業できるか十分に確認してください。

破損や作業に支障をきたす附属品や部品があったときは、お買い求めの販売店またはお近くのサービス日東会加盟店に修理を依頼してください。

#### ● 専門店で修理を依頼してください。

修理、または部品の交換は、お買い求めの販売店またはお近くのサービス日東会加盟店に依頼してください。

修理には専門の知識や技術が必要です。専門店以外での修理は十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

修理は故障した状態のまま依頼してください。破損した部品は捨てずに修理を依頼してください。故障原因を調査する重要な情報となりますので、手を加えないでください。

#### ● 純正部品を使用してください。

不適切な部品を使用すると事故やけがの原因となります。

純正部品に関しては、取扱説明書、カタログに記載されています。お買い求めの販売店またはお近くのサービス日東会加盟店にお問い合わせください。

#### ● 工具についているラベル、銘板をはがさないでください。

ラベル、銘板が傷ついたり、はがれたりしたときは、お買い求めの販売店またはお近くのサービス日東会加盟店に連絡し交換してください。

## 《空気工具全般》

### ⚠ 警告

- **適正な空気圧力で使用してください。**  
空気圧力が高いと回転数・往復数が速くなり、早期の破損や磨耗等の故障の原因になります。また、思わぬ事故をまねくことがあります。
- **空気配管に接続してください。**  
工場によっては、酸素、窒素、ガス等の空気以外の配管が設置されている場合があります。配管の接続時は、必ず確認してください。
- **不用意に始動しないでください。**  
作動スイッチをオフしてから、接続ホースに工具をつないでください。
- **附属品の取り付け、取りはずし、工具のメンテナンス時は、必ず接続ホースから工具をはずしてください。**
- **排気に注意してください。**  
空気工具の排気は、油やドレイン等が含まれています。排気が直接顔や周囲の人に当たらないよう、排気方向に注意してください。
- **電気に接触させないでください。**  
空気工具は、電気との接触に対して絶縁されていません。感電のおそれがありますので、電気に接触させないでください。

### ⚠ 注意

- **工具はていねいに取り扱いってください。**  
乱暴な取り扱いは、事故や故障の原因となります。工具を投げたり落したり、衝撃を与えないようにしてください。
- **接続ホースはていねいに取り扱いってください。**  
接続ホースを持って工具を運んだり、引っ張って取りはずしたりしないでください。

## 《本機に関する注意事項》

### ⚠ 警告

- **保護メガネ・防じんマスクを着用してください。**  
はつり作業等においては粉じん等が発生します。失明、呼吸器障害の原因となるおそれがありますので必ず保護メガネ・防じんマスクを着用してください。
- **振動や切粉から手を保護するため、軍手、防振手袋などを使用してください。**

### ⚠ 注意

- **大きな騒音を発する場合は、耳せんを着用してください。**
- **使用中に不快感や苦痛を感じるようなことがあったときには作業を中断し、医師の診察を受けてください。**
- **ニードルや部品の交換・調整の際には、必ず工具を接続ホースからはずしてください。**
- **作動中の先端可動部分には絶対に触れないでください。**
- **セフティバンドを確実に取り付けてください。**  
セフティバンドが確実に取り付けられていないと、作業中にニードルが飛び出すことがあります。確実に取り付けてください。

## 1 用途

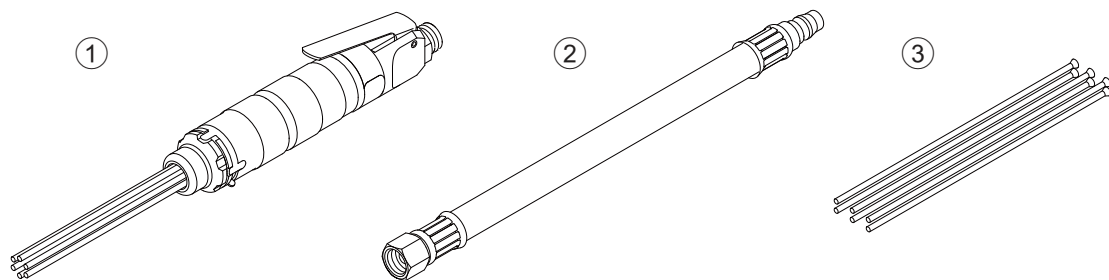
本機は、硬鋼線ニードルでスケール等の剥離作業を行なうための、空気式手持ち工具です。

## 2 梱包内容の確認

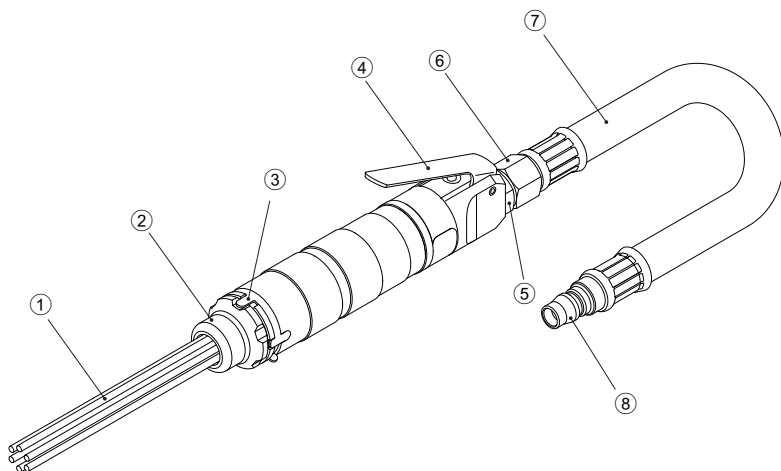
梱包箱を開封したら、梱包内容の確認と、輸送中の事故などにより製品が破損していないか確認してください。万一異常が生じていた場合は、お買い求めの販売店またはお近くのサービス日東会加盟店にご相談ください。

	梱包内容・付属品	数量	チェック
①	JT-16 (本体)	1	
②	エアホース Ass'y	1	
③	ニードル 3 × 180 (JT-16) (うち 6 本は本体に装着済み)	12	
	ニードル 2 × 180 (JT-16-02) (うち 15 本は本体に装着済み)	30	

	梱包内容・付属品	数量	チェック
④	取扱説明書 (本書)	1	
⑤	総合カタログ	1	
⑥	エア工具使用上の注意	1	
⑦	アンケートはがき	1	



## 3 各部の名称

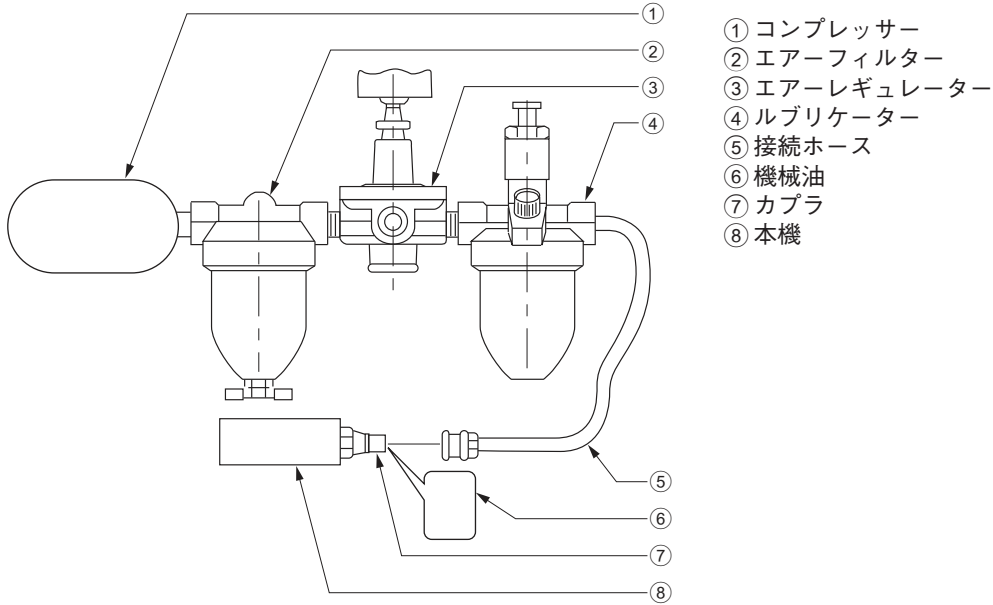


- ① ニードル
- ② ロックリング
- ③ セフティバンド
- ④ スロットルレバー
- ⑤ ニップル
- ⑥ ホースロックナット
- ⑦ エアホース
- ⑧ カプラ

## 4 空気供給

### ⚠ 注意

- 始業前に、ドレンの除去を行なってください。  
工具内にドレンが入ると排気口付近が凍結し、出力低下の原因となります。



- ① コンプレッサー
- ② エアフィルター
- ③ エアレギュレーター
- ④ ルブリケーター
- ⑤ 接続ホース
- ⑥ 機械油
- ⑦ カプラ
- ⑧ 本機

### 使用空気圧力

空気圧力は、0.6MPa で使用してください。圧力が低すぎると所定の性能を発揮できません。また、高すぎると各部の損傷をまねきます。エアレギュレーター (③) を使用して、適正圧力に調整してください。

### エアライン

コンプレッサー (①) と本機 (⑧) の間には、内径 9.5mm (3/8") の接続ホース (⑤) を使用してください。圧縮された空気は、コンプレッサーから出ると冷却され、水分が分離します。水分の一部が接続ホース内で凝縮されて工具の内部に入り込み、故障の原因となるおそれがあります。コンプレッサーと工具の間には、エアフィルター (②) とルブリケーター (④) を装着してください。

### 機械油

コンプレッサーと工具の間にはルブリケーターを取り付け、必ず機械油 (ISO VG-10) を使用してください。注油を怠ると、工具の損傷の原因となります。また、粘度が高い油を注油すると、性能低下の原因となります。

### 給油

毎日の作業前に、接続ホースをはずしてカプラ (⑦) から本機に機械油 (ISO VG-10) を数滴給油 (⑥) してください。給油後に接続ホースをつなぎ、数秒間の空運転を行なって工具全体に油をなじませてください。



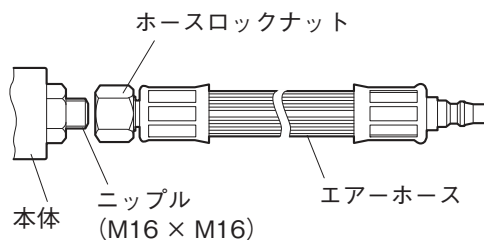
## 5 準備

### ⚠ 警告

- 準備を行うときは、スロットルレバーを OFF (切) にし、接続ホースをはずしてから行ってください。

## 附属品の取り付け

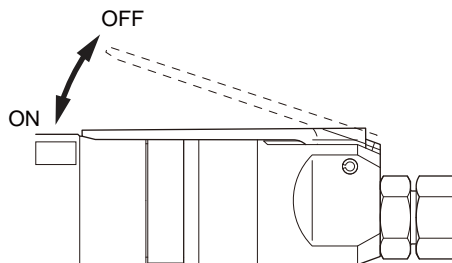
- 1 附属のエアホース Ass'y を本体のニップル (M16 × M16) に取り付ける



## 始動と停止

### 始動

- 1 スロットルレバーが OFF になっていることを確認する
- 2 本機のカプラに接続ホースを差し込む
- 3 本機を持ち、スロットルレバーを倒す  
始動します。



### 停止

- 1 スロットルレバーから手を離す  
停止します。

## 6 使用方法

### 剥離作業

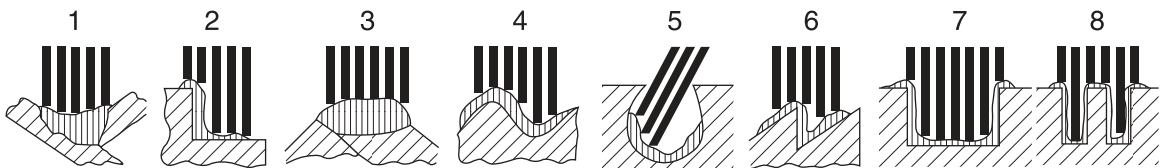
#### ⚠ 注意

- ニードルを被加工物に強く押し当てないでください。  
必要以上に力を加えると、ニードルが曲がったり折れたり、本体を破損する原因となります。

#### 1 本機を手で持ち、始動させる

#### 2 ニードルが作業面から離れないように、軽く支えるように力を加える

ニードルはさまざまな凹凸面にも追従し、迅速で確実に作業ができます。



### ニードルの交換

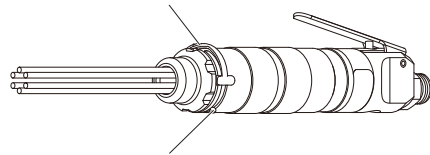
#### ⚠ 警告

- ニードルを交換するときは、スロットルレバーを OFF (切) にし、接続ホースをはずしてから行なってください。

#### 1 セフティバンドの折り曲げ部を押す

セフティバンドが広がり、ロックリングとの架かりが外れます。

セフティバンド (架かり部)

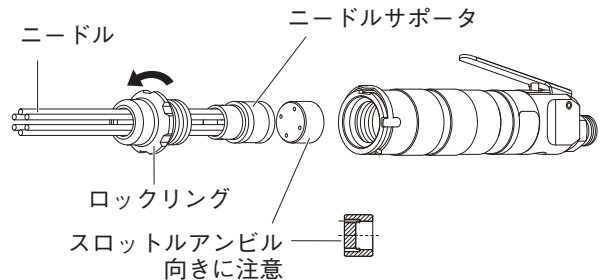


#### 2 セフティバンドの折り曲げ部を押しながらロックリングをゆるめてはずす

セフティバンド (折り曲げ部)

#### 3 ニードルの束を引く

ニードルサポータがニードルと一緒に取り出せます。ニードルサポータをはずすときに、スロットルアンビルがシリンダから出ることがあります。スロットルアンビルの凹のない面をニードルサポータ側へ向けてシリンダに入れてください。



#### 4 ニードルを交換する

#### 5 交換が終わったら、はずしたときと逆の順に組み立てる

## 7 保守・点検

### 工具の保管

以下の警告・注意に従って工具を保管してください。

#### ⚠ 警告

- 工具を使用しないときは、子供の手の届かない場所に保管してください。

#### ⚠ 注意

- 工具を使用しないときは、湿気の少ない場所に保管してください。
- 作業終了後は、機械油（ISO VG-10）を工具のカブラから注油し、少し作動させてから保管してください。使用したままの状態では、空気中の湿気が本体内部に残り、さびが発生しやすくなります。

### 処分

- 工具や附属品、梱包資材は、環境にやさしい資源リサイクルのために分別しましょう。
- 工具を処分する際は、各自治体のルールに従って処分してください。

## 8 別売品

標準付属のニードルのほかに、以下のニードルをご用意しています。用途に合わせてご使用ください。

部品番号	品名	数量
TA98780	ニードル 2 × 150	1 箱 (100 本)
TA98781	ニードル 2 × 180	1 箱 (100 本)
TA98213	ニードル 2 × 300	1 箱 (50 本)
TA98214	ニードル 2 × 500	1 箱 (50 本)
TA98782	ニードル 3 × 180	1 箱 (100 本)
TA98216	ニードル 3 × 300	1 箱 (50 本)
TA98217	ニードル 3 × 500	1 箱 (50 本)
TA98218	ニードル 3 × 800	1 箱 (50 本)
TQ15315	ニードルサポータ Ø3	1 個
TQ15316	ニードルサポータ Ø2	1 個

### 部品の注文

部品や別売品のご注文の際は、部品番号・部品名・個数をお買い求めの販売店へご連絡ください。